



プレスリリース
February 27, 2015

**3月7日～8日にかけて開催されるホノルル フェスティバル
無料の文化パフォーマンスやパレードと花火で、昼も夜も観客を魅了します**

ホノルル フェスティバルは3月7日～8日の週末にかけて開催致します。アジア環太平洋地域の文化パフォーマンス、クラフト・アートの展示、ワークショップ、映画上映を始めとする様々なイベントは地元住民や観光客で賑わいます。

21年目となる、アジア環太平洋地域とハワイの文化と人々の交流を記念し、ホノルル フェスティバルはハワイ・コンベンションセンター、ワイキキ・ビーチ・ウォーク、そしてアラモアナセンターの3カ所で様々な文化パフォーマンスが繰り広げられます。ハワイ・コンベンションセンターでは、フードコーナー、クラフトフェア、ワークショップ、映画上映などをお楽しみいただけます。一番の魅力はなんといってもどなたでもこれらのイベントを無料で体験できることです。

ホノルル フェスティバルは日曜（3月8日）の夕方に行われる二つのスペシャルイベントで幕を閉じます。一つ目は午後4時30分にスタートの人気イベント、グランドパレードです。パレードでは、アジア環太平洋地域とハワイから、数多くのパフォーマーや山車等の団体がカラカウア通りを行進します。そしてパレードに続いて、午後8時30分からは壮大な長岡花火ショーがワイキキの夜空を鮮やかに彩ります。

ホノルル・フェスティバルでは「パシフィック・ハーモニー」をテーマに、また「紡ぐ人の輪、アロハの和。ハワイで刻む交流の史。」をサブテーマに、アジア環太平洋地域とハワイの文化・民族交流の促進を目標としています。

治福 司ホノルル フェスティバル財団理事長は、「ハワイ地元住民と観光客の皆さんと共に開催21年目を祝うことができ嬉しく思います。今年のフェスティバルでは、週末開催のイベントのためにここハワイに集まるアジア環太平洋地域の国々のさらに見応えのあるパフォーマンスやエンターテイメントをお楽しみいただけることと思います。」と話しています。

フェスティバルの文化交流としての意義に加え、ハワイへの経済効果も大変期待できるとしています。132の参加グループを含む、およそ5,000人の観光客がフェスティバルに合わせてハワイに滞在する予定です。20年の開催期間では約1.9億ドルにおよぶ経済効果をもたらしています。

ハワイ州知事のデービッド・イゲ氏は、「この主要な文化フェスティバルは、アジア環太平洋地域とハワイのパフォーマーや職人の才能を紹介し、文化をたたえ、ハワイの多民族性を強調しています。ホノルル フェスティバルはハワイのユニークさを改めて認識でき、ハワイが誇れるイベントとして発展していくでしょう。地元住民と観光客にぜひフェスティバルを楽しんでもらい、文化をシェアしてくれる才能あふれるパフォーマー達と交流を深めてほしいと思います。」と話しています。

ホノルル市の姉妹都市でもある長岡市が、4年連続で、ホノルル フェスティバルのフィナーレを飾る素晴らしい長岡花火ショーを開催します。地元住民や観光客が楽しみにしている花火がワイキキの夜空を彩ります。

ホノルル市のカーク・コールドウェル市長は、「ホノルル フェスティバルは、20年以上に渡り、ハワイと環太平洋地域を繋ぐ毎年恒例の文化交流ウィークエンドイベントとして定着しています。21周年を迎えられたことに、主催者の皆様から心からお祝い申し上げます。」と祝いの言葉を伝えています。また今年のフェスティバル内容については、「参加客に素晴らしい経験を提供してくれることでしょうか。そしてホノルル市の姉妹都市である長岡市の素晴らしい花火ショーがホノルル・フェスティバルのフィナーレを飾り、ワイキキの夜空に打ちあがることを大変嬉しく思います」とも語っています。

ホノルル フェスティバルは、アジア環太平洋の人々の文化・民族交流の促進に賛同いただいているハワイ州観光局、そしてワイキキビーチウォーク会場を主催いただいたアウトリガーエンタープライズを含む多くの協賛スポンサーによって支援されています。

アウトリガーエンタープライズグループの社長兼最高経営責任者を勤めるデイヴィッド・キャリー氏は、「アジア太平洋地域やインド洋地域に世界的にビジネスを拡大するアウトリガーリゾートにとって、参加者とともに、本格的な異文化体験をすることはとても意味がある。」と話しています。さらに、「ホノルル フェスティバルはまさに、観光客にも地元住民にとっても我々を繋ぐ音楽やアート、文化を祝う最適な場所である。」と語っています。

ホノルル フェスティバル ハイライト

パフォーマンスと展示

3月7日 土曜日 10:00 a.m. – 6:00 p.m.

3月8日 日曜日 10:00 a.m. – 3:00 p.m.

ハワイ・コンベンションセンター、ワイキキ・ビーチ・ウォーク、アラモアナセンターの3箇所の会場で行われます。更にハワイコンベンションセンターではカルチャー催事、アート、クラフト、展示、フードコーナーなど全ての世代に楽しんでいただける幅広い催しが用意されます。

- **縁日コーナー**：日本の縁日を再現した子供達のためのコーナー。日本独特の縁日のゲーム、クラフトなどが楽しめます。今年は新たに寄付をすると貰えるスク립トで景品が当たるゲームも用意しました。
- **クラフトフェア・展示**：ハワイ、日本、その他の太平洋地域の国々から参加する100以上のクラフト・展示ブース。
- **アニメ・コーナー**：日本のアニメ文化が紹介されるコーナー、コスプレカフェ、カワイイ☆コン、その他のアニメ関連の展示。

盆ダンス

3月7日 土曜日 1:10 p.m. – 1:45 p.m. / 3:30 – 4:05 p.m.

3月7日 日曜日 1:50 p.m. – 2:25 p.m.

2015年最初の盆ダンスに参加しませんか？ハワイコンベンションセンターでは、ホノルルフェスティバル独自のやぐらが登場します。

シンポジウム「ハワイにおける今後のエコツーリズムのあり方」

3月7日 土曜日 1:30 p.m. – 4:00 p.m., #301

ハワイにおけるエコツーリズムの重要性について学んでみませんか。ホノルルフェスティバル財団と日本エコツーリズム協会は、ハワイ・エコツーリズム協会とハワイ大学の協力を得て、ハワイ・コンベンションセンターにてシンポジウムを開催します。

映画上映

ホノルルフェスティバルは、在ホノルル日本国総領事館が提供する以下3本の映画をハワイ・コンベンションセンターにて無料上映します。

▶ **超高速！参勤交代 – 3月7日 土曜日 2:00 p.m.; 3月8日 日曜日 10:00 a.m., #311**

内藤政醇は東北にある貧しい藩、湯長谷藩の藩主。江戸時代、徳川幕府に忠誠を示すための参勤交代から戻って間もない政醇に「5日のうちに再び参勤交代せよ」の命令が下る。参勤するための費用がない政醇は藩を守るため無事に参勤交代を終えることができるのか？本木克英が監督を務めた時代劇コメディ。ブルーリボン賞を受賞したこの作品はハワイで初めて放映されます。

▶ **さかなかみ – 3月8日 日曜日 12:15 p.m., #311**

さかなかみは伝説の釣り師、「白狼」が幻の魚「イトウ」を探し求めながら、開発によって破壊が進む河川や湖を保護していく姿を描いたドキュメンタリー。浜野安宏監督による映画です。

▶ **Go for Broke ～ハワイ日系二世の記憶～ 3月8日 日曜日 2:00 p.m., #311**

Go for Broke は第二次世界大戦を生き抜いたハワイ日系二世の姿を描いた作品。日系二世の退役軍人34人とその家族が、1930年後半から40年前半にかけて日系二世として受けた苦しみと人種差別の経験を語る、松元裕之監督によるドキュメンタリーです。

グランドパレード

3月8日 日曜日 4:00 p.m.

カラカウア大通りで行われるグランドパレードでは、ハワイを含むアジア太平洋地域から集まるパフォーマー団体が踊り、歌い、様々なパフォーマンスを披露して観客を魅了します。マーチングバンドや山車も登場し、最後には火を噴出す大蛇山がフィナーレを飾ります。

長岡花火ショー

3月8日 日曜日 8:30 p.m.

ホノルル・フェスティバルは、ワイキキの夜空に鮮やかに打ちあがる華麗な長岡花火ショーで幕を閉じます。花火はワイキキビーチの沖に停泊する舳舟から打ち上げられ、Hawaiian 105 KINE (105.1 FM) ラジオからは花火に合わせた音楽が流れ、同時に楽しむことができます。

ホノルル フェスティバル 特別イベント

教育プログラム (エデュケーショナルスクールツアー)

3月6日 金曜日 9:00 a.m. – 1:00 p.m. ハワイコンベンションセンター ※招待者限定イベント

ハワイ・コンベンションセンターで開かれるエデュケーショナルスクールツアーでは、ハワイの学生1,500人以上がパフォーマーやアーティスト達との触れ合い、交流できる機会を設けています。生徒たちは、太鼓、習字、童謡などの展示やパフォーマンスの舞台裏を覗くことができます。

フレンドシップパーティー

3月6日 金曜日 7:00 – 8:30 p.m. ハワイ・コンベンションセンター

フレンドシップパーティーではホノルルフェスティバルのパフォーマーによるエキサイティングなショーとハワイ屈指のレストランが作る料理をお楽しみ頂けます。集まりました基金はホノルルフェスティバル財団が運営するハワイの子供達向けの文化教育プログラムに充てられております。

チケット：大人一人90ドル(21歳未満は\$70；6歳未満は無料)/オンライン (www.honolulufestival.com)でも購入可能です。

ホノルルフェスティバル財団共催イベント

ウルフルズ前夜祭ミニライブ

3月7日 土曜日 5:00 p.m. ハワイ・コンベンションセンター

今年のレインボー駅伝参加者とサポーターは、ロックバンド「ウルフルズ」の無料ライブをお楽しみいただけます。ウルフルズファンクラブツアーのお客様と大会参加者には前方優先席が用意されます。

アロハダンスコンベンション

3月7日 土曜日 6:00 p.m. ハワイ・コンベンションセンター

アロハダンスコンベンションは、ハワイ初のジャンルを問わないダンスコンペティションです。オープニングアクトでは、日本からプロのダンサーのパフォーマンスやユニークなダンス演目が予定されています。ダンス好きな方なら絶対にはずせません！

ホノルル・レインボー駅伝

3月8日 日曜日 9:00 a.m.

ホノルル・レインボー駅伝は3～5人が一つのチームとなって、カピオラニ公園からダイヤモンドヘッドが見える絶景コース約5kmを5周にわたってリレーします。ホノルル・レインボー駅伝は株式会社JTB主催、及びホノルルフェスティバル財団の協賛によって開催されます。

ホノルル・レインボー駅伝に続いて、カピオラニ公園にて午前9時から午後3時まで「ワイキキキッチン」が開催されます。このフードフェスティバルでは、ハワイの数々のグルメレストランが作るプレートランチやフードトラックなどのハワイのローカルフードがお楽しみいただけます。また同エリアでは、午前10時から正午まで、「ホノルルチア&ダンスフェスティバル」が開かれます。ハワイ、日本、その他の環太平洋地域か

らのダンサーによる、チアリーディング、フラ、バトントワリング、ストリートダンスなどをご覧ください。

ホノルル フェスティバルについて

今年で21周年を迎えるホノルルフェスティバルは、ホノルルフェスティバル財団、ハワイ州観光局、そして多くの協賛スポンサーによって支援されています。3月7日から8日の週末にかけて、芸術、エンターテインメントやパフォーマンスを無料でお楽しみいただけます。

ホノルルフェスティバルでは「パシフィック・ハーモニー」をテーマに、今年は「紡ぐ人の輪、アロハの和。ハワイで刻む交流の史。」をサブテーマに掲げ、ハワイとアジア-環太平洋の人々の文化・民族交流の促進を目標としています。

ホノルルフェスティバル財団は、ハワイの子供たちと地域に貢献するべくチャリティの一貫として教育・文化プログラムをサポートしています。

###

Media Contacts:

Ayaka Hong, Assistant Account Executive

Anthology Public Relations

(808) 539-3484

Ayaka.Hong@AnthologyGroup.com

Jacie Matsukawa, Assistant Account Executive

Anthology Public Relations

(808) 539-3404

Jacie.Matsukawa@AnthologyGroup.com